



田川地区平和センター

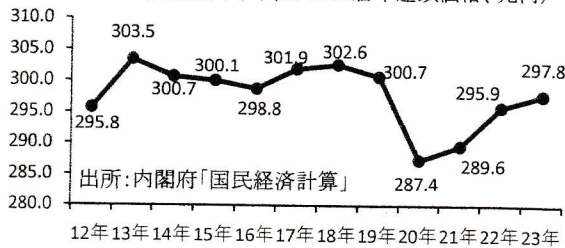
Email tagawachiku-heiwa@sound.ocn.ne.jp

BLOG tagawachiku-heiwa.blog.ocn.ne.jp

編集発行
田川地区平和運動推進
労働組合センター教宣部
鶴岡市泉町8番57号
TEL 0235-22-1776
FAX 0235-22-1973

図表4 民間最終消費支出の推移

(実質暦年、単位: 2015暦年連鎖価格、兆円)



4. 日本経済の地盤低下と是正への動き
労働条件改善と雇用格差是正の動き
12012年以降の变化
(1) 2024春闘の賃上げへの動き
※政府・財界も賃上げを主張
賃上げ↓個人消費拡大による持続的経済成長加速への期待。
※アベノミクス下の2013~18年の景気拡大期も個人消費が低迷 (図表4)
- (2) 女性の正規雇用の増加
※女性の非正規雇用比率 (図表5)
2012年57.6% ↓ 22年53.2%

春闘勝利

庄内地区労働大学春闘講座講演内容 (後半)

実質賃金の引き上げで、日本経済の地盤低下を是正しよう
24春闘勝利で、雇用と賃金を回復し、物価高から生活を守ろう

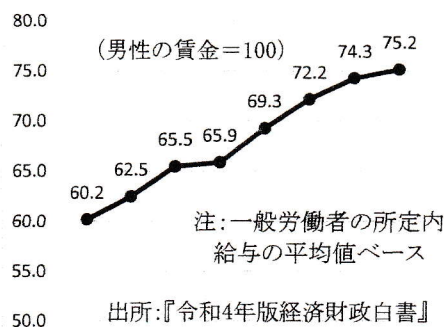
図表5 雇用に占める非正規雇用の割合

年次	男女計	男	女
1992年	18.2%	5.8%	36.5%
1997年	24.6%	11.1%	44.0%
2002年	31.9%	16.4%	53.0%
2007年	35.5%	19.9%	55.2%
2012年	38.2%	22.1%	57.5%
2017年	38.2%	22.3%	56.6%
2022年	36.9%	22.1%	53.2%

出所: 総務省『就業構造基本調査』

※女性の正規雇用 2012~22年の10年間で24.1万人 (23.4%増加)
■背景 2016年4月「女性の活躍推進法」
企業に女性の活躍に向けた行動計画の策定・届出、自社情報 (正社員や管理職に占める女性の割合、平均勤続年数) の公表の義務づけ。↓企業による女性の活躍への取り組み状況が明らかに。
2013年4月改正労働契約法で「無期転換ルール」導入。(有期労働契約が5年を超えて更新された場合は、有期労働契約労働者の申し込みににより、無期労働契約に転換できる) ↓2018年4月以降無期転換申込権が発生。↓2018、19年度合算で「無期転換ルール」により無期転換を申込む権利が生じた人」のうち、権利行使した人の割合は27.8% (厚労省有期労働契約に関する実態調査報告)

図表8 女性賃金の対男性格差



90年 95年 00年 05年 10年 15年 20年 21年

- (3) 高齢者の「活躍」
非正規雇用・65歳以上で増大。15~64歳は減少。
※男性の正規雇用15~64歳の男性は4、2万人減。65歳以上が13.7万人増。
(4) 男女の賃金格差 (図表8)
*2005年の65.9から2015年72.2、2021年の75.2へと是正の方向。(しかし依然として大きな格差)

(6) 女性の雇用における山形県の特徴
図表9: 2022年の女性の雇用における正規雇用の割合 (55.6%) が全国一位。

アップしていくにつれ時給もあがり、「リーダー」となった後にはパートタイマーのままでも管理職になれる道を開き、さらに希望者には準社員や正社員への登用の道も開く。

図表9: 2022年の女性の雇用における正規雇用の割合

西暦	女性		全国順位
	全国	山形県	
2017年	43.4%	53.0%	2位
2022年	46.8%	55.6%	1位

出所: 総務省統計局『就業構造基本調査』